

2016 春闘速報

全石狩地域2016春季生活闘争闘争委員会

2016年6月21日発 第20号発行責任者 吉田賢一 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

交渉報告221組合

6月20日全石狩地域闘争委員会 第9回賃金集計
 妥結総数136組合 5,581円(2.24%) 対前年比+257円+0.18P

全石狩地域闘争委員会は6月20日に本春闘賃金交渉状況の第9回集計を実施しました。同日までの参加組合は221組合に達し妥結組合総数は136組合となりました。集計可能な105組合の平均賃上げ額は5,581円(2.24%)となり、前年を金額で257円、率で0.18P上回っています。

今回は自動車総連5組合、札幌地区ユニオン1組合の他、既に5月までに妥結した組合や要求提出・交渉中の組合から報告が寄せられました。札幌地区ユニオン・北菱シティーサービスユニオンは夏季一時金支給を6月10日付で合意し(支給平均1,480.9ヵ月)ました。本闘争委員会は6月8日の第7回執行委員会(闘争委員会)で参加組合250以上・前年実績確保の妥結内容を当面の取り組み(4)として確認しました。現在までの参加組合は前年を19組合下回っています。妥結組合数が前年より2

組合上回ることから各組合の慎重な取り組みが伺われますが、更なる参加報告は必要です。従業員規模別の状況では299人~100人のところで前回集計を更に下回ったものの99人以下、300人以上では前回集計から改善が見られます。ガンバロー!

【6月20日 第9回賃上げ集計結果】

参加221組合 妥結総数 136組合	集計 可能 妥結 組合	回答妥結		昨年妥結	
		額	率	額	率
妥結 加重平均	105	5581	2.24	5324	2.06

【従業員規模別集計】

300人以上	5,799円	2.28%	+381円	+0.21P
299~100人	3,900円	1.83%	-790円	-0.15P
99人以下	3,315円	1.52%	-253円	-0.09P

内部留保 過去最多 366兆円

何故給料は上がらないのか? これこそ議論すべきではないのか?

財務省が6月1日に公表した法人企業統計によると企業利益の「内部留保」が今年3月末で366兆円に達しました。過去最高の更新です。一方労働者の賃金は据え置き・目減りが続出しています。企業の稼いだ利益のうち賃上げや設備投資に使わず貯めこんだものが内部留保です。アベノミクスでは企業のもうけを賃上げに配分すると強調しました。そして、その替りとして「法人税減税」を実施するとしました。今実施されるのは「法人税減税」だけです。内部留保はどんどん増えます。アベノミクスで潤うのは大企業、虐げられるのは中小零細企業と労働者という構図です。議論すべきです。改革すべきです。

◆企業の内部留保は最高に

